

平成24年11月9日実施

神奈川県高等学校教科研究会数学部会編

数学学力テスト

(時間50分)

(無断転載を禁じます)

第 学年 組 番 氏 名

注意事項

- 1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2. 解答用紙はこの冊子にはさんであります。
- 3. 計算はあいているところを使い、答えはすべて解答用紙の決められた欄 に書き入れなさい。
- 4. 選択問題については、 $[\alpha-1]$ 、 $[\alpha-2]$ の2群のうち、学校で指定された1群を解答しなさい。

- 解答上の注意事項 -

- ・答えに根号が含まれるときは、根号の中は最も小さい自然数にしなさい。
- ・答えが分数になるとき、約分できる場合は約分しておきなさい。

S III α 学 カ テ スト

α 共通問題

次の問いに答えよ。

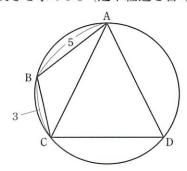
- (1) $x = \frac{\sqrt{3} \sqrt{2}}{\sqrt{3} + \sqrt{2}}$, $y = \frac{\sqrt{3} + \sqrt{2}}{\sqrt{3} \sqrt{2}}$ のとき, $x^2 + xy + y^2$ の値を求めよ。
- (2) $x^2-2xy+y^2+4x-4y-5$ を因数分解せよ。
- (3) グラフが次の条件を満たす 2 次関数を求めよ。 条件:頂点の座標が(0,1)で、直線 y=4x に接する
- (4) 2次関数 $y=-2x^2+8x+c$ について、 $1 \le x \le 5$ における最小値が -7 になるとき、定数 c の値を求めよ。
- (5) 関数 $f(x)=3x^2-6ax+12a$ の最小値を m とするとき、 m の最大値を求めよ。また、そのときの a の値を求めよ。
- (6) $0^{\circ} \le \theta \le 180^{\circ}$ のとき、方程式 $2\cos^2\theta 3\cos\theta 2 = 0$ を解け。
- (7) 集合 {1,2,3,4,5} の部分集合は全部で何個あるか。
- (8) 9人を3人ずつの3つのグループに分ける場合の数は何通りあるか。
- (9) 360 の正の約数の総和を求めよ。
- (10) AB=6, BC=12, CA=8 である △ABC の内心を I とし, 直線 AI と辺 BC の交点を D とする。このとき, AI: ID を最も簡単な整数比で表せ。

α 選択問題

 $[\alpha-1]$. $[\alpha-2]$ の 2 群のうち、学校で指定された 1 群を解答すること。

$[\alpha-1]$

- (1) 不等式 |3x-2|<4 を解け。
- (2) 2x+y=4 のとき、 x^2+y^2 の最小値を求めよ。
- (3) SUMOMOの6文字をすべて使って1列に並べる方法は何通りあるか。
- (4) 0,1,2,3,4,5の6個の数字から異なる4個を使って4桁の整数をつくるとき,5の倍数は全部で何個できるか。
- (5) 1枚の硬貨を5回投げるとき、表がちょうど2回出る確率を求めよ。
- (6) 2次関数 $y=x^2-ax+a+3$ のグラフが次のようになるとき、定数 a の値の範囲を求めよ。
 - (i) x 軸と異なる 2 点で交わる。
 - (ii) x 軸の正の部分と異なる2点で交わる。(途中経過を書け)
 - (7) 円に内接する四角形 ABCD がある。AB=5, BC=3 であるとき, 次の問いに答え よ。
 - (i) AC² を cosB を用いて表せ。
 - (ii) CD=DA=7 であるとき、対角線 AC の長さを求めよ。(途中経過を書け)





(1) $x^{123}+1$ を x^2-1 で割った余りを求めよ。

[1-10]

- (2) 不等式 $\log_{\frac{1}{2}} 2x > \log_{\frac{1}{2}} (x+2)$ を解け。
- (3) 次の定積分を求めよ。 $\int_{-1}^{2} (x^2 + 2x) dx + \int_{2}^{3} (x^2 + 2x) dx$
- (4) 次の条件によって定義される数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。 $a_1=1$, $a_{n+1}-a_n=4n$ $(n=1,2,3,\cdots)$
 - (5) 次の和を求めよ。 $\frac{1}{1\cdot 3} + \frac{1}{3\cdot 5} + \frac{1}{5\cdot 7} + \dots + \frac{1}{(2n-1)(2n+1)}$
- (6) 2 つのベクトル \vec{a} , \vec{b} について、 $|\vec{a}|=2$, $|\vec{b}|=1$, $|\vec{a}+\vec{b}|=\sqrt{7}$ とする。次の問いに答えよ。
 - (i) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めよ。
 - (ii) $\vec{a} + \vec{b}$ と $\vec{a} + t\vec{b}$ が垂直であるとき、実数 t の値を求めよ。(途中経過を書け)
- (7) 曲線 $C: y=x^3-4x$ について、次の問いに答えよ。
 - (i) 曲線 C上の点 (-1, 3) における接線 lの方程式を求めよ。
 - (ii) 曲線 C と接線 l によって囲まれた部分の面積を求めよ。(途中経過を書け)

